

NEW EDUCATION AND TRADITION



スローガン：墨田にある勢いのある中学校

教育目標 確かな知性
豊かな感性
健全な心身

発行日：令和6年2月7日(水)
発行者：校長 吉岡 大司

「大切なものは目に見えない」

校長 吉岡 大司

さて、毎日寒い日が続いています。昔の人は、1年で一番寒いこの時期を大寒と呼びました。

この大寒が終わる先週の2月3日(土)は「節分」の日です。本来は、「立春、立夏、立秋、立冬」の前日をすべて節分といい、季「節」を「分」ける意味となります。

2月4日の「立春」は、暦の上ではもう春となり、春が始まる日とも言われています。まだまだ、寒い日が続いている中で、「もう春」と言われても、ちょっと早い感じもします。

ところで、「節分」には、「鬼は外、福は内」と声をかけて、1年の無病息災を願い、豆まきをするご家庭も多いかと思います。豆まきと言えば、主役は「鬼」です。「鬼」は多くの昔話や物語にも登場し、邪悪で恐ろしいものの象徴として、古来よりその存在感を誇示してきました。

でも、今の子ども達にとって「鬼」と言えば、大人気アニメ「鬼滅の刃」にでてくる「鬼」であり、鬼退治と言えば、私達がイメージする「桃太郎」「一寸法師」ではなく、「炭次郎」であり「鬼殺隊」となります。そんな古(いにしえ)より、伝わるヒーローや「炭次郎」達が、命懸けで退治する「鬼」を「節分」のときは何故豆で追い払うのか。そこには、古来より、健康で安全に暮らしたい(無病息災)、幸せな人生を送りたいという、いつの時代でも、変わらぬ私たちの思いや願いがあり、希有の時を超えて「節分には豆まき」という行事になったのだと言われています。

この豆まきのとき、子ども達が心の中から追い出さなければならない鬼は、いろいろあると思います。「自分が楽しければいいという自分勝手鬼」「自分さえ良ければいいというわがまま鬼」「友達の悪口を言ういじわる鬼」「やっちはいけないことを後先考えずにやってしまう鬼」。自分の心の中に住む鬼は、「弱い心」なのですが、実は、この鬼を退治するのは大変なことなのです。

ですが、一人一人が自分の心と向き合い、心の中の鬼を退治して欲しいと思います。

心の中の鬼を追い出し、「福を入れる」これからにして欲しいと願います。

ところで、「いじめ」が社会問題化して30年以上になります。「いじめ」は犯罪です。いじめは、いじめを受けた人や行った人ばかりでなく、周りの子どもも含め全ての子どもの心身の健康や人格の形成に大きな影響を及ぼすものであり、絶対に許されることではありません。

結びに、大好きな書籍の一つ、サン・テグジュペリ著書「星の王子さま」(岩波文庫)の150ページ目の一節を紹介したいと思います。

「砂漠は美しいな……」と王子さまがつづいて言いました。まったくそのとおりでした。砂山の上に腰をおろす。なんにも見えません。なんにもきこえません。だけれど、なにかが、ひっそりと光っているのです……。「砂漠が美しいのは、どこかに井戸をかくしているからだよ……」と、王子さまが言いました。

とつぜん、ぼくは、砂がそんなふう、ふしぎに光るわけが分かって驚きました。……

この文章のあと「本当に大切なものは目に見えない」という言葉が出てくる有名なシーンです。

皆さんにとって大切なもの何ですか。毎日の学校生活の中で大切にしてきたもの、そして、これからの学校生活で大切にしたいと思っているものは、何ですか。……

桜堤中の生徒の皆さんには、ぜひ考えてほしいことの一つです。

表彰

バドミントン部

墨田区中学校バドミントン1年生大会 個人戦シングルス 優勝 高田 恵花

3位 内田 夢香

柔道部

第35回東京都中学生学年別柔道選手権大会 中学二年生男子軽量の部 優勝 大澤 輝己

中学二年生男子超重量の部 第5位 矢島 龍之介

バスケットボール部 墨田区冬季研修大会兼1年生大会

男子の部 ブロック優勝 加藤 士元 加藤 遥輝 菱山 琉司 佐藤 正東

桂 光陽 古越 恒斗 宮崎 大芽

優秀選手賞 加藤 遥輝

2月の主な予定

7日(水) 区中研研究発表会
10日(土) すみだいじめ防止の日
15日(木) 学校公開始
17日(土) 土曜授業
学校公開終
19日(月) 避難訓練
26日(月) 期末考査(1・2年)
27日(火)~28日(水) 期末考査(全学年)

3月の主な予定

2日(土) 土曜授業
防災授業(3年)
三者面談始(1・2年)
5日(火) トコトン音楽堂(全学年)
10日(日) すみだいじめ防止の日
13日(水) 避難訓練
19日(火) 卒業式
25日(月) 修了式
26日(火) 春期休業日始